

## 感染性胃腸炎に、ご用心！

細菌・ウイルス・寄生虫などによって引き起こされる胃腸炎のうち、ノロウイルス・ロタウイルスなどによるものが感染力も強く、特に冬に流行します。主な症状は、吐き気・嘔吐・下痢・腹痛です。通常は数日で軽快しますが、ひどい場合には脱水症状を起こしやすいので、嘔吐や下痢などの症状があったら、すぐに医師の診察を受けましょう。

### 感染予防は…！

手洗い・うがいが基本です。

- 例えばノロウイルスは、10～100個程度のウイルスが体の中に入っただけで、感染してしまいます。石けんでのていねいな手洗い・こまめなうがいを心がけましょう。
- 感染力が強いので、家庭内感染を起こしやすいといわれています。嘔吐物の処理には、次亜塩素酸ナトリウムの入った消毒薬を使って、**きちんと消毒**することが大切です。
- お風呂は最後に入り、その残り湯は捨てるようにしましょう。

### こんなことにご注意を…！

- 大人も子どもも、とてもかかりやすいので、予防が大切です。
- 二枚貝などの生食に、注意が必要です。
- 嘔吐・下痢のひどいときは、**脱水にならないように**水分をとらせてください。子どもはあっという間に脱水症状を起こすことがありますので、点滴などができる病院に連れて行くことをお勧めします。
- 感染性胃腸炎は、感染します。診察の結果次第では、「出席停止」扱いになりますので、学校までお知らせください。



### 学校での対応について＜集団感染防止のため＞

- 学校で生徒が嘔吐・下痢などを発症した場合、「感染性胃腸炎を疑っての対応」になることをご了承ください。
- 学校で汚れてしまった衣類などは、校内での感染防止のため、袋に入れてそのまま持ち帰らせます。家庭での洗濯・消毒をお願いします。

健康観察を  
お願いします。

## 感染性胃腸炎について

### 感染性胃腸炎とは

ノロウイルスやロタウイルスなどのウイルスが原因の感染症。このウイルスは、手指や食品などを介して経口で感染し、人の胃や腸で増殖して嘔吐、下痢、腹痛を引き起こします。数時間から数日で治ります。症状がある場合には、病院で受診をしてください。出席停止の扱いとなります。

### 看病の注意事項

無理に食べないで、水分を少しずつ補給し、脱水症状にならないようにしましょう。

### 家庭での片付け

嘔吐・下痢の後に消毒をしないと他の家族にどんどんうつります。マスクと手袋を着用し、子どもは移動させます。この時、移動先で再度吐いてしまうこともあるので注意しましょう。右記の消毒薬、拭き取り用雑巾、ビニール袋3枚（口を開いて）を用意します。

○嘔吐物は拭き取り用雑巾等で、できる限り拭き取り、ビニール袋①に入れます。汚れた衣類等はビニール袋②に入れます。

○右記の消毒薬をペーパー等に染み込ませ、床を浸すように拭き取ってビニール袋①に入れます。周辺に嘔吐物が飛び散っていることがあるので、広範囲を消毒薬で拭き取りビニール袋①に入れます。

○嘔吐物の片付けで使用した使い捨ての手袋を裏返しながら脱ぎ、マスクと一緒にビニール袋③に入れます。

ビニール袋①③を捨てて、念入りに手を洗いましょう。ビニール袋②については、右記を参照してください。

食事の前には手を洗おう!



## ウイルス撃退消毒薬について

### 消毒薬

次亜塩素酸ナトリウムを水で薄めます。時間が経過すると効果が減少するのでなるべく1回ずつ作るようにしましょう。ドラッグストアや薬局で販売している次亜塩素酸ナトリウムの商品名は、ミルトン、ピューラックス、ハイポライトなどです。

### 便や吐物が付着した衣類

ペットボトルキャップ 2 杯の次亜塩素酸ナトリウムを 500mL のペットボトルに入れ、水を加えて全体を 500mL にします。下痢便や吐物で汚れた衣類等は、左記のように汚れを除いてから消毒液に 30 分浸け置きした後、他の物と別に洗濯します。

※消毒しないでいきなり洗濯機で洗ってしまうと、洗濯機がウイルスで汚染され、他の衣類にも移ってしまいます。

※衣類等は変色してしまうこともあります。

### 調理器具、直接手で触れる部分の消毒

ペットボトルキャップ 2 杯の次亜塩素酸ナトリウムを 2L のペットボトルに入れ、水を加えて全体を 2L にします。体温計を持った部分やトイレのレバー・ドアノブ、洗面所の蛇口などを消毒します。

※金属部分は消毒後さびないように、30 分後に水拭きをしましょう。

成東中学校では、感染性胃腸炎の流行はありません。吐き気、下痢の症状がある生徒は、早退をさせていただきます。

友達の前で吐くことがないように配慮していますので、ご協力お願いいたします。